

## 梅雨明けの6月

兵庫県立尼崎工業高等学校

校長 上月 通男

兵庫県立尼崎工業高等学校のホームページをご覧いただきありがとうございます。日頃より本校の教育活動にご理解、ご支援をいただき感謝申し上げます。

6月2日(月)より尼工OGの教育実習生を1人3週間受け入れました。将来尼工で教鞭を取ってほしいものです。同時に第1回研究授業週間を13日(金)まで開催しました。今回は20名以上の保護者の方々に授業を見ていただきました。例年以上に1年生の保護者の方が多かったことも特徴的ですが、授業参観アンケートをお願いしたところ、とてもありがたい言葉をたくさんいただき感謝しています。

5日(木)体育大会を開催しました。3日(火)があいにくの雨だったため、準備の関係で予備日に延期することになりました。夏を思わせる快晴の下、生徒会役員、放送部の活躍もさることながら、育友会と同窓会より支援を



いただいた生徒席のテントが今年も大活躍してくれました。学年種目はどの学年もクラスの団結を強く感じる工業高校らしい内容であったと思います。白熱の余り終了時間がかなり遅くなり、神崎工業さんに迷惑をお掛けすることになりました。申し訳ありませんでした。

7日(土)に尼崎市公立高等学校合同説明会がアルカイクホールで行われました。昨年までは他校と同じように生徒会のメンバーに発表を任せていたのですが、今年度は進路指導部長と総務部長のお二人に、尼工の魅力を保護者の目線で発表してもらいました。3年連続で定員を確保するための秘策となると信じています。お疲れ様でした。

10日(火)の全校集会で大阪教育大学大学院の学生さんをお一人紹介しました。彼は昨年度の教員採用試験(工業)に合格した後、採用を2年間猶予された状態で大学院に進学しています。その大学院の授業の一部を2年間で300時間分を尼工で引き受けています。

11日(水)建築研究部の活動の様子がサンTVのキャッチ+(プラス)という夕方5時からの番組で生放送されました。ウエイトリフティング部、電気通信部に続いての紹介となったのですが、校長室のTV越しに映る部員の姿はリハーサル時のぎこちなさもなく堂々としたものでした。学校のPRはNGだったのですが、オープンハイスクールと尼工祭の紹介をさりげなくできたことは、3年連続定員を確保するための秘策2となりました。そして4月の知事視察時に感じた生徒の成長(パワー)を今回も感じる事ができました。

最後に、このホームページをとおして、本校について理解を深めていただくとともに、日々の尼工生の頑張りを応援していただきますようよろしくお願いいたします。

令和7年7月1日